

目次 Contents

- 3 【特集】新春座談会・新春あいさつ
- 9 確定申告の受け付けが始まります
- 10 フォトグラフ
- 12 S-station登録施設募集／固定資産税などの減免措置
- 13 第9次裾野市高齢者保健福祉計画・第8期裾野市介護保険事業計画(案)に対する意見募集／第4次裾野市地域福祉計画(案)に対する意見募集／思い出の交差点裾野市Ver.歌詞の募集
- 14 インフォメーション
- 17 図書館だより
- 18 救急協力医
- 20 裾野っ子／公共施設の年末年始の休業／すこやかタウン

表紙 Front cover



力いっぱい 「せーのっ！よいしょ！」

12月11日(金)、御宿台保育園で餅つき大会が行われました。先生たちに見守られ、園児たちは「よいしょ！」と声を出し、力いっぱい餅をつきました。出来上がった餅は、みんなで美味しく頬張りました。



若きエース走者 静岡から全国へ

県立浜松商業高等学校 3年生
飯塚 厚さん (18歳・須山六)

11月1日(日)に令和2年静岡県高等学校駅伝競走大会が開催され、浜松商業高等学校が優勝し全国大会出場を決めました。アンカーの7区を力走し優勝に貢献したのが、飯塚厚さんです。「チームの状態が良かったので、早く走りたくてワクワクしていました」とスタート前の心境を語る飯塚さん。6区の走者が1位でタスキを受け取ったと聞いたときはプレッシャーを感じましたが、攻めの姿勢で走り切り区間賞を獲得しました。

飯塚さんは、小学生のときに観戦した箱根駅伝で、選手が力強く走る姿を目の当たりにし、自らも選手として走りたいと思うようになりました。中学では野球部に入り、基礎筋力を徹底的に鍛えた飯塚さん。高校に進学し、本格的に陸上競技を始めた飯塚さんは「1年生の頃はスタミナ不足が課題だったため、基礎練習を地道に重ねました。無理に追い込むことはせず、厳しい練習と緩やかな練習を決まった配分通りにこなし、練習後のケアを欠かさず行ったことでタイムが少しずつ上がっていきました」と振り返ります。

「今後の目標は、20km走に挑戦し好記録を出すことです。大学では、箱根駅伝の選手として活躍したいです」と抱負を語ってくれました。

12月5日(土)に静岡市で開催された市町対抗駅伝では11区を走り、区間新記録を出して区間賞を獲得しチームの結果に大きく貢献しました。これからの飯塚さんの、さらなる飛躍が期待されます。



susonobito No.22